

1 策定の背景・趣旨

平成25年3月 「新たな多摩のビジョン」の策定

- ・人口減少や高齢化率の上昇などの状況変化を踏まえ今後の方向性を明示
- ・多様な主体における活動指針となることを目指し、発信

平成26年3月 「新たな多摩のビジョン行動戦略」の策定

- ・ビジョンで示した目指すべき多摩の姿の具体的な内容を明示
- ・都の取組に加えて、多摩地域の各主体の取組を、20の行動戦略として体系的にとりまとめ。

これらの指針等を踏まえて、目指すべき多摩の姿を実現するため、

- 「新たな多摩のビジョン行動戦略」に掲げた都の事業を着実に推進していく。
- 行動戦略の策定を契機として、多摩振興に向けた取組をさらに積み重ねるとともに、市町村や民間企業など多摩地域で活動する様々な主体間における一層の連携強化を図っていく。

こうした考えの下

「新たな多摩のビジョン行動戦略 年次報告書2015」を作成

2 年次報告書の概要とポイント

- < 概要 >
- ◇ 行動戦略に掲げたすべての都事業 : 175
 - ◇ 行動戦略策定後の主な取組等 : 都事業 50 市町村・民間等の新たな取組 41

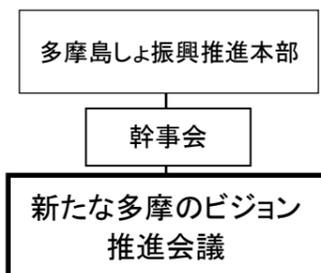
[参考] 平成28年度都事業費 : 約4,441億円
(対前年度比 約267億円増)

<ポイント1> 推進体制の整備と活用

2つの会議体を活用した推進体制を構築し、この体制を活かして、都、市町村、民間等の取組を把握

(1) 新たな多摩のビジョン推進会議

- ・ 戦略策定時に設置した会議体を再編し、「新たな多摩のビジョン推進会議」を新設
- ・ 本会議を活用して、行動戦略に掲げた都事業の進捗状況等の調査を実施
対象 : 戦略全事業、新規事業
時期 : H27.8~10、H28.2~3



(2) ビジョン連携推進会議

- ・ 多様な主体相互の共通認識の醸成等を図るため、平成25年度より設置
- ・ 行政職員のほか、学識経験者、民間団体等も加えて構成
- ・ 平成27年度の開催状況
推進会議:H27.6、H28.2
各分科会:H27.8~H28.1(9回)



<ポイント2> 都事業の進捗状況や最新の動向を把握

戦略に掲げた都事業の進捗状況や、戦略の策定後の事業を取り巻く状況変化も踏まえた都事業の最新の動向を把握

(1) 戦略に掲げた都事業の進捗状況の報告

- ・ 戦略で掲げたすべての都事業(全175事業)について、その進捗状況を取りまとめて報告

<主な事業の取組状況>

- **スポーツ・文化の振興**
・ 武蔵野の森総合スポーツ施設(仮称)の整備を着実に推進
- **道路ネットワークの整備**
・ 調布保谷線の全線開通 など

(2) 新たな取組など都の最新動向を取りまとめて報告

- ・ 行動戦略の策定後の状況変化も踏まえて、多摩地域において新たに展開する都事業等について、最新の動向を取りまとめて報告

<主な事業の取組状況>

- **観光振興**
・ 外国人旅行者などに対する観光情報の発信
- **防災力の向上**
・ 旧立川政府倉庫の防災拠点等としての活用 など

行動戦略のPDCAサイクルを有効に機能させていく。

<ポイント3> 市町村、民間等による新しい取組を取りまとめ

ビジョン連携推進会議等を活用し、市町村、民間企業等による地域の実状に即した創意工夫ある新たな取組を取りまとめ。

- ・ 行動戦略では、市町村や民間企業等による様々な工夫ある取組を取りまとめたが、これ以外にも、多摩地域が直面する課題の解決に向けて、参考となる事例が存在

<主な取組例>

- **人口減少や少子高齢化を見据えた取組**
・ 若者住宅の整備
- **地元特有の資源を活かした地域の活性化**
・ 異業種の連携による地元産の農作物を活用した6次産業化 など

- ・ こうした事例について、ビジョン連携推進会議等を活用して、関係者間で議論するとともに、本書においても取りまとめ、多様な主体間における共通認識を醸成

- ・ 都として様々な補助事業等を活用し、市町村の取組を積極的に支援

多様な主体による工夫ある取組の促進

第1章 持続可能な暮らしやすいまちづくり

まちづくり

＜行動戦略1＞地域独自の魅力に根差した成熟したまちづくりの推進

- (1) ・「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」の策定
- (2) ・「多摩ニュータウン地域再生ガイドライン（仮称）」の策定
- (3) ・福生しごと・暮らし支援事業（福生市）
 - ・若者住宅の整備（奥多摩町）



町営若者住宅(小丹波第1)

スポーツ・文化

＜行動戦略2＞オリンピック・パラリンピック開催を見据えたスポーツ・文化の振興

- (1) ・武蔵野の森総合スポーツ施設（仮称）の整備
 - ・地域資源を活かした文化イベントの実施
- (2) ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けた市区町村への支援等
- (3) ・東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地等招致に向けた取組(町田市)



東京自治会館におけるオリンピック・パラリンピックの展示

子育て・教育

＜行動戦略3＞子育て環境の充実強化と将来を支える人材の育成

- (1) ・小規模保育を整備する市町村への支援(17市町54か所)
 - ・周産期母子医療センター等におけるNICUの確保(72床)
 - ・「高尾の森わくわくビレッジ」の運営
(利用実績 宿泊者数：36,189人活動施設利用者数：273,070人)

- (2) ・妊娠期からの切れ目のない支援

- (3) ・空き家を活用した子育て交流拠点(武蔵村山市)



交流拠点におけるイベント

高齢者・障害者など

＜行動戦略4＞高齢者が健康でいきいきと活躍する社会の実現

- (1) ・高齢者層を対象にした再就職支援セミナー等の開催
 - ・訪問看護ステーションの設置促進(282施設)
- (2) ・若年性認知症総合支援センターの新規設置
- (3) ・サッカークラブチームとの連携による高齢者体操教室(小平市)
 - ・高齢者世帯等ごみ収集事業(檜原村)



高齢者体操教室

＜行動戦略5＞障害のある人もない人も共に暮らす地域社会の実現

- (1) ・府中療育センター等の整備に向けた実施設計等に着手
- (2) ・障害者スポーツの環境の整備
 - ・盲ろう者への支援
 - ・福祉・トライアルショップの開設

＜行動戦略6＞健康と安心を支える医療体制の整備

- (1) ・救急隊の増隊(1隊)
 - ・「東京都地域医療支援ドクター」の採用・派遣(3病院に4名派遣)
- (2) ・多摩メディカル・キャンパスの連携強化
 - ・救急搬送患者受入体制の強化
- (3) ・在宅医療・介護連携の推進(稲城市)
 - ・行政カードを活用した健康増進と商工会活性化対策(日の出町)



在宅医療・介護連携を推進するための多職種連携研修会



ひのでちゃん 行政カード

第2章 高付加価値を生み出す企業活動の促進

産業

＜行動戦略7＞産業集積の強みを活かしたイノベーションの創出

- (1) ・「広域多摩イノベーションプラットフォーム」の推進(セミナー11回、研究会16回、交流会1回)
 - ・「地域産業基盤強化計画」に基づき事業を実施している市町村の支援(3市)
- (2) ・地域産業の活性化
- (3) ・商店街チャレンジャー募集事業(立川市)
 - ・創業支援センターの開設(青梅市)



おうめ創業支援センターの内部

＜行動戦略8＞地域の特性を踏まえた雇用・就業の推進

- (1) ・しごとセンター多摩における就業支援の展開
 - ・多摩職業能力開発センター等における公共職業訓練の実施(1,102名入校)
- (2) ・住居喪失不安定就労者・離職者等に対する支援
- (3) ・若年無業者に対する就労支援(八王子市)



若年無業者に対する就労支援(クリーニング基礎講座)

※凡 例

- (1) … 主な事業の取組状況
- (2) … 行動戦略策定後の主な取組
- (3) … 市町村・民間等の取組等

第3章 地域資源を活かした産業の活性化

観光・農林水産業

<行動戦略9> 地域の特性を踏まえた観光の振興

- 東京の多様性を活かした観光まちづくりを推進する市を支援（3市）
 - 西多摩地域の観光資源の魅力を高めるため、市町村が行う案内板等の整備などの取組を支援（7市町村）
 - 専用Webサイト「tokyo reporter 島旅&山旅」の公開
- 外国人旅行者などに対する観光情報の発信
 - 外国人旅行者向けの旅行商品造成・販売の支援
- 観光用アプリによる魅力発信（調布市）

<行動戦略10> 農林水産物の付加価値を高め、地産地消を促進

- 経営力の向上に向けた生産流通の施設整備等の支援(12事業実施主体)
- ブランド畜産物の生産拡大
- 異業種の連携による地元産の農作物を活用した6次産業化(東久留米柳久保小麦の会)
 - TOYODA BEERプロジェクト（日野市）



トウキョウX

第4章 地域を支える交通インフラの整備

交通

<行動戦略11> 地域の内外を結び多摩を支える道路ネットワークの整備

- 調布保谷線の全線開通
 - 新青梅街道(立川3・2・4)の事業着手
 - 交差点における右折車線などの整備(39か所)
- トンネルの予防保全型管理の推進

<行動戦略12> 公共交通ネットワークの充実と快適な交通環境整備の促進

- 「広域交通ネットワーク計画について《交通政策審議会答申に向けた検討のまとめ》」を発表
 - 無電柱化の推進（東八道路など）
 - 自転車走行空間の整備（東八道路、新奥多摩街道など）
- 自転車推奨ルートの整備
- サイクルシェア事業（三鷹市）

第5章 災害に強いまちづくり

防災

<行動戦略13> 耐震化の促進による地震に強い都市の実現

- 都内医療施設の耐震補強等を支援（都内648病院中、耐震化済453病院、一部耐震化済112病院）
 - 緊急輸送道路等の橋梁の耐震化を完了（累計125橋）
 - 市町村が取り組む主要駅周辺などの無電柱化事業への支援（5市）
- 防災まちづくりのための地区計画の策定支援
- 公共施設の再編整理と一体となった防災公園の整備（三鷹市）

<行動戦略14> 自助・共助・公助の推進による防災力の向上

- 航空消防救助機動部隊(エアハイパーレスキュー)の創設
 - 東京防災隣組を新たに認定(10団体)
- 旧立川政府倉庫の防災拠点等としての活用



旧立川政府倉庫

<行動戦略15> 水害対策・土砂災害対策・雪害対策の推進

- 空堀川、鶴見川、川口川などにおける護岸整備の推進、黒目橋調節池、残堀川調節池の整備推進
 - 土石流対策として海沢川、西川で砂防堰堤工や溪流保全工等を実施
- 地下調節池・分水路の予防保全型管理の推進

第6章 低炭素で自立分散型エネルギーのまちづくり

エネルギー

<行動戦略16> 低炭素・快適性・防災力を備えたスマートエネルギー都市の実現

- 上下水道施設における太陽光発電設備の導入（鑑水小山給水所、南多摩水再生センター等）
- 水再生センターにおける小水力発電の導入
- 地域エネルギー供給システムを導入したごみ処理施設（武蔵野市）



南多摩水再生センターにおける小水力発電の導入

第7章 豊かな自然の保全と活用

自然

<行動戦略17> 豊かな森林や多様な緑の保全と確保

- 荒廃したスギ・ヒノキ人工林の間伐（596ha）、枝打ち（154ha）の実施
 - 都立公園の整備(神代植物公園、東伏見公園、大戸緑地、野山北・六道山公園)
- 都民の自然体験活動の促進
- 北山公園の保全（東村山市）



北山公園

<行動戦略18> 美しく良質な水環境の実現

- ボランティア(多摩川水源森林隊)の協力による間伐・枝打ちの実施(141回)
 - 改修済み河川の護岸や河川管理用通路における緑化事業の推進(境川において0.2haの緑地を創出)
- 多摩地域の水環境の維持・向上
- 「あきしまの水」ブランド構築・推進事業(昭島市)

<行動戦略19> 豊かな自然環境を活かした観光の推進

- 森林観光ルートを整備する市町村を支援（5市町村）
 - 自然公園内の施設の改修(都立自然公園歩道改修、東海自然歩道改修など)
- 自然公園のあり方の検討
- 清瀬みつばちプロジェクト（清瀬市）



明治の森高尾国定公園

第8章 「成熟・持続」に対応した行政サービスの展開

行政サービス

<行動戦略20> 多様な連携・協働による持続可能な行政サービスの推進

- 下水道に関する水質検査の共同実施を多摩30市町村に拡大
 - 東京の広域的な環境課題の解決に向けた市区町村の取組を支援（15市町村）
- 市単独処理区の流域下水道への編入
- 道路等の包括管理事業(府中市)